

ツテハナラヌ。

サテ、ソレヲ實行シヤウト、スレバ理窟抜キニ必要ナノハ行動隊ダ
 ソノ爲ニ役員ノ一人ハ一晚或ハ二晩位費シテ四人五人ヲカキ集メテ來
 ル。甚ダシイノハ他ノ團體へ行ツテ動員ヲ依頼シテキル。ダガ問題ハ
 吾々ニ相談ナク隨時ニ突發スル。ソノ度毎ニ新ラシイ行動隊ヲ編成シ
 テキル爲ニ時期ヲ逸シルコトハ毎度ノ事デアリ、不熟練ハ常ニ大キナ
 被害ヲ受ケル。敵ハ科學的ニ迫害ヲタクマンウシテケル。如何ニシテ
 吾々ハ是ニ太刀打チ出來ヤウカ。ソノ結果ハソウシタ仕事ヲ知ラズ知
 ラズノウチニ放棄スルトイフ傾向ヲ助長シテキル。ヨノ仕事ニ敏速ト
 熟練ハ不可決ノ條件デアル。各組合ハ支部ニ地區ニタトヘ弱ク共備
 軍ヲ設置セヨ。ソノ事ハアデプロ活動ノミニ止マラス、デモ、ピケツ
 チンゲ等ノ大衆動員ニツイテ大キナ貢獻ヲナスデアラウ。設置サレタ
 行動隊常備軍ハソレ自身トシテノ日常闘争ヲ持ツ。地理調査、敵狀調
 査、抵抗ヲ少クスル爲ノ技術的研究、等々ハソノ重ナルモノデアル。

財團法人協調會大阪支所

此の頁には、非常に小さな文字で書かれた文章が縦書きで詰り込まれている。これは、おそらく印刷の誤りや複製の際の縮小によるものである。文字はほとんど判読不能の状態にある。

財團法人協調會大阪支所